

児童クラブの環境と小学校への自由登校について

【ご意見要旨】

今回の新型コロナウイルスによる学校休校の件ですが、市長はじめ学校の先生方のご決断、ご対応されるのはとても大変だったのではと感じております。

一つ保護者としての不安とご相談申し上げたいのは、小学校の娘は今回の件で児童クラブでお世話になれることになりとても有難く感謝しています。ただ、普段の陽光台小の児童クラブの児童がいる時間の様子をご存じでいらっしゃいますでしょうか？本当にスペースがありません、預けられている子供たちはおとなしい子供もいますがそうでない子もいます。

児童クラブの先生方も少ないスタッフ数で児童をみるため、大きな声や叱る声も聞こえたことがあります。今回の休校中、密度の高い児童クラブで過ごすことが児童の健康や精神面で良いことなのでしょうか。児童が自由に小学校に登校できる体制は難しいのでしょうか？

【回答要旨】

陽光台小学校の放課後児童クラブについてでございますが、私も3月6日に現地に出向き、現場の責任者とともに現状を確認致しました。放課後児童クラブでは小学校臨時休業中の現在、受け入れている子ども同士の間隔を1メートル以上離すなど、国からの通知に基づいた感染症対策を行っております。今後、放課後児童クラブでの受け入れ人数が多くなることを想定し、密度が高くなるようなことが万一起こった場合更なる、新型コロナウイルスの感染リスクの低減を図るため、また、児童同士が接触して予期せぬケガをしたりすることがないよう、教職員の応援及び小学校の空き教室を臨時に使用するなどの対策をするよう市教育委員会に要請を致しました。

それにより、陽光台小学校につきましては教職員の応援が3月17日から入り、臨時での空き教室使用も可能となるため、放課後児童クラブにおいての環境が改善されると思われます。

市内小中学校の臨時休業措置は、国の新型コロナウイルス感染症対策本部からの要請と茨城県教育委員会からの通知を市教育委員会が受け、子供たちの健康・安全を第一に考え、感染リスクに予め備える観点から行うものです。小学校の臨時休業にともない、どうしても仕事に行かなくてはならないご家庭に対しての支援として放課後児童クラブの環境を整え、新型コロナウイルス感染症対策を行い、受け入れを行っております。そのため、自由登校を実施することは、現在のところ考えてはおりません。

新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束し、子供たちが元気に学校に登校できるようになり、保護者の方々も安心してお仕事や日常生活に戻ることができるよう、市及び市教育委員会としても対応してまいりますので、引き続きご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

(令和2年 3月回答)